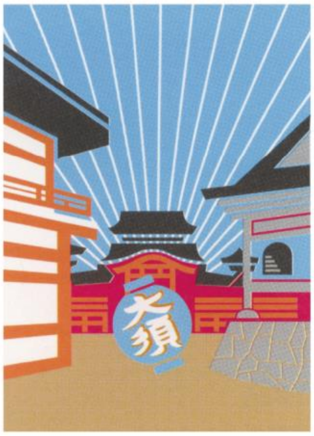


Rotary 名古屋大須ロータリークラブ
THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-OSU
WEEKLY REPORT
No.1396

<本年度クラブ会長方針>
想いを一つに

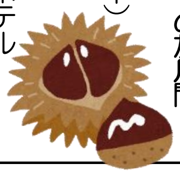
ロータリー：変化をもたらす
<2017-18 年度 R.I. テーマ>
R.I. 会長 イアン H.S. ライズリー

承　認　1985年2月12日　例会日　木曜日12:30　例会場　名古屋東急ホテル
会　長　岡村隆德　事務局　名古屋市中区栄4丁目6番5号丸越ビル6F
幹　事　春日井和良　電　話　(052)251-0181　FAX (052)251-0337　〒460-0008
URL　http://www.nagoya-osu.org　E-mail　office@nagoya-osu.org

第1631回例会

基本的教育と識字率向上月間／ロータリーの友月間

平成29年9月21日(木)
会員卓話
於　名古屋東急ホテル



会員　58名
出席計算数　51名中49名出席
出席率　96・08％
前々回出席率　82・22％

例会プログラム

★吉田隆彦実行幹事
・地区大会報告
★渡辺職業奉仕委員長
・チャリティーラン案内
★会員卓話

ロータリーソング

「それでこそロータリー」
指　揮　者　大原　敏正
ピアノ伴奏　冨板　玲子

ゲスト

会員組織委員会ゲスト
（岩崎　征一さんご友人）
カルミア株式会社
代表取締役　川合　美幸さん

ニコボックス

長女　彩加が京都大学大学院に合格しました。感謝。　渡辺　観永

尾上さん卓話よろしくお願いします。　岡村　隆德

柴岡さん昨夜、ペイジのウェルカムパーティーありがとうございました。尾上さん卓話お願いします。　春日井和良

今日は卓話やらせてもらいます。　尾上　昇

久し振りの尾上節、楽しみにしております。　荻巣　賢二

尾上さん卓話楽しみにしています。そして地区大会皆さんご協力よろしくお願いします。あと58日！　吉田　隆彦

ガンバレ四代目。　近藤宏一郎

尾上さんトークショー楽しみにしています。　木村　光徳

尾上さんよろしく。　横井　衛

尾上さん本日の卓話楽しみにしています。週末のヒルウォーキングも楽しみにしています。宇瀬　厚

尾上さん卓話楽しみにしています！　竹林　正人・林　順治
岩崎　征一・桑山　光俊

尾上さん楽しみです。佐藤道太郎
川島　勇基

昨日はお疲れ様でした。尾上様卓話楽しみにしています。　宇野　史人

川合さん、ようこそ。前田　隆久

ゴルフコンペ休止にしたので天気になりました。　岡田　尚彦

ペイジのウェルカムパーティーごくろうさまでした。　髙木　政義

吉田隆彦さんありがとうございました。　堀江　英弥・吉田　憲一

憲一さんありがとうございました。　丹下　富博

ヤマガタヤ100周年おめでとうございました。　鬼頭　茂成

会長挨拶

岡村　隆德

今日はAIの活用事例ということでは最も身近になっている自動運転を紹介いたします。

先回からご紹介している半導体メーカーエヌビディア社はこの分野での自動運転ドライブユニットで大きなシェアを持っています。自動車に搭載した複数のセンサー、カメラ、レーザー、ライダー、超音波カメラからデータを融合し、車両の周囲の状況を360度全体を正確に画像認識で把握します。状況判断などはデータを基に物体の検出や分類をディープラーニングにて学習させ推測します。またそれに加えて運転者との自然言語での会話や健康状態を検知しての安全走行のサポートもします。

最新のDrive PX2というユニットはテスラやBMW、メルセデス、ボルボ、アウディなど多くの自動車メーカーに採用されており、6月にはトヨタとも提携しました。

しかし差別化の懸念からか一部の自動車メーカーは別の半導体メーカーとの共同開発も盛んになってきました。

現在自動運転の事実上標準になっているエヌビディアによる動画をご覧ください。今年ラスベガスで行われた展示会CES2017で公開された映像です。

次週からは人工知能ブームの幅を広げて活用事例を紹介します。

卓　話

「事業継承
～100年企業を創る～」

尾上　昇

"初めの一歩"という言葉がある。"千里の道も一歩から"とも言う。初めがあって事が成り立ち、継続があるのである。その初めであるが、企業がある程度社会に認知され企業基盤が固まるのを10年という単位で推し測ってみると、10年が一つの区切りとなると言えよう。

100年の企業を創るという命題を与えられたとすると、最初の10年が肝心であり、10年の経験の軌跡が100年を創る最初のハードルであると思う。10年一昔と言い、10年は一つの大きな節目の転換期であるからである。それは、以後の企業展開の推移、後継者の育成、社内体制の充実、これらの3つが次のステップへ進む大きな課題となってくる頃だからである。

具体的に申し上げれば、創る時は、成否は別として創業者ががむしゃらに突っ走る。ある程度の業績を積み企業基盤が整う。これを更にいかに事業展開を拡大するかが次へのステップの課題である。

簡単に言ってしまえば、時代のニーズに添った柔軟な対応である。先見性ともいうが、これは、企業が長続きするための必須の必要条件だといえよう。本業を守り、その本業の応用を常に念頭に置く企業展開であろう。得てして本業と懸け離れた業種に手を出したり、博打に打って出たりして折角の基盤が瓦解するのをよく耳にする。

次に後継者である。これが、次へのステップを踏む一番の重要な要素であると思う。昔からバカ息子に家業を潰されたとか、3代目甚六などとも言う。創業を継ぐ者は、創業者ではない。単にその積み重ねを継承するのである。どうしても安易に流れるのは、止むを得ないところがある。後継者の育成に失敗して継承不能に陥るケースも多い。併せて後継がスムースに推移される社内の体制づくりも重要な要素である。その失敗例として「カトキチ」を見る。

先ずは、10年。これが100年企業が創られるキーワードといってよいであろう。

名古屋は、他府県の中でも100年企業の多さで群を抜いているといわれている。その秘密は、名古屋独特の土地柄に負うところが多いからだといわれている。名古屋の100年企業の成り立ちを研究した人によれば、他には見られない特徴として

○　自分の城は、自分で守る。
○　本業尊守。
○　時代の先取り。
○　土地を大切にする。
○　決して派手を好まない。

を上げている。
是非参考にされたい。

その他・お知らせ

受入青少年交換学生
ウェルカムパーティー

青少年奉仕委員長
柴岡　正将

去る9月20日（水）18時30分よりアネックス・ラポムにて青少年交換留学生ペイジ（Allyson Paige Jones）さんのウェルカムパーティが催されました。

当日は、愛知高校より国際交流の井澤先生とペイジさんの担任の吉田先生（英語担当）、第3ホストファミリーの地区危機管理委員会副委員長の黒田さんご夫妻、会長、幹事、会長エレクト副幹事、木村カウンセラーはじめ22名の方の参加で盛大に開催されました。

途中、学校での様子を両先生より披露、また、ペイジさんのビオラ演奏の披露があり楽しい2時間を過ごすことができ、ペイジさんは喜んで帰途に着きました。

ご参加いただきました、会員、ご家族の皆様大変ありがとうございました。

10月5日（木）例会の案内
SPEAK OUT DAY

10月12日（木）例会の案内
例会変更　10月10日（火）
4RC合同例会
於 名古屋観光ホテル

10月19日（木）例会の案内
卓　話
「ヘルプマークを
知っていますか」
高木歯科医院歯科衛生士
高木　芽生さん
（元会員高木哲朗氏ご息女）

公共イメージ向上委員会
大原　敏正・杉浦　令淑
高田　知史

＊本文は、原則、頂いた原稿を転載しています。